



世界に希望を生み出そう
RI会長 ゴードン R. マッキナリー

2023-2024年



Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 岸 友子 幹事 角谷 太基 SAA 田中 祥秀

第 2170 回例会

2024 年 3 月 4 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

お誕生日、結婚記念日のお祝い

1. 開会点鐘

2. 国歌斉唱

3. ロータリーソング

4. 新会員

5. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 24 名

出席義務規定適用免除会員 2 名

出席率 63.16% 前回修正出席率 89.19%

「君が代」

「奉仕の理想」

鳥羽 弘基 君

6. 会長スピーチ

会長 岸 友子 君

みなさん、こんばんは。毎日寒かったり暖かったりで調整するのが大変でお身体気をつけてくださいね。前回例会は 2 月 25 日(日) 3 クラブ合同清掃を行う予定でしたが、天気予報通り雨マークが消えず中止とし通常例会を行いました。



2 月 22~23 日の友好クラブである宮崎中央ロータリークラブへの訪問は、雨ばかりでしたが温かい歓迎を受けとても楽しい 2 日間でした。来年は当クラブの 50 周年に来ていただけたと思いますが、今回受けた以上の歓迎をしたいと思います。

㈱鳥羽運送の鳥羽弘基様が新会員として初出席してくださいました。これからも末永くよろしくお願いいたします。

本日は 3 月第 1 例会です。今月、お誕生日、ご結婚記念日を迎えられるみなさんおめでとうございます。

3 月は水と衛生月間です。1 月 1 日に発生致しました能登半島地震では、たくさんの方がお亡くなりになられ負傷されています。そして、生命に最も大切なインフラである水道も甚大な被害を受けました。避難所での衛生についても、満足というものではないことでしょう。こんな状況の中で水と衛生が維持できることを願わずにはられません。

7. 幹事報告

幹事 角谷 太基 君

○例会臨時変更のお知らせ

粉河 RC 3 月 6 日(水) → 3 月 7 日(木)

分区分 5 クラブ合同例会

橋本カントリークラブ

3 月 27 日(水) (場所変更)

愛宕公園 花見例会

○例会休会のお知らせ

粉河 RC 3 月 20 日(水・祝)

○3 月ロータリーレート

1\$ = 151 円

8. ロータリー財団表彰

ポール ハリス フェロー

総田さよ志 君



9. 新会員紹介

鳥羽 弘基 君

推薦者 前田 誠吏 君



株式会社 鳥羽運送
代表取締役社長

よろしく
お願いし
ます。



10. 閉会点鐘

次回例会 第 2171 回 2024 年 3 月 11(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

IDM 報告

3 月は「水と衛生月間」

四つのテスト 幸せはこれに尽きるから

① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

http://www.kainaneast-rc.jp

E-mail: info@kainaneast-rc.jp



ニコニコ・BOX



Happy birthday !

3月のお祝い



○会員誕生日

2日 山畑 弥生 君 3日 倉橋 利徳 君

31日 山東 剛一 君

○奥様・旦那様誕生日

2日 前田 由紀 様 10日 宇恵 裕子 様

12日 新垣 智恵 様 16日 田岡 美香 様

○結婚記念日

13日 重光 孝義 君 26日 岸 友子 君

29日 土井 元司 君

○一般ニコニコ

千賀 知起 君 小椋さん夫婦とお会いして大江さんの会長の話

大江 久夫 君 鳥羽さん宜しく

上野山雅也 君 宮崎での話

倉橋 利徳 君 クリニックの隣が青空の古着屋

魚谷 幸司 君 大谷選手の結婚の話

田中 淳 君 プチ同窓会

新垣 直樹 君 建築中のホテルからの騒音

中西 秀文 君 宮崎での話

山畑 弥生 君 新会員の鳥羽さんとのエピソード

上田 善計 君 宮崎での話

宇恵 久視 君 東京マラソンの話

総田さよ志 君 お孫さんの話

中村 俊之 君 宮崎での話

鳥羽 弘基 君 大阪マラソンの話

前田 誠吏 君 宮崎での話

才力 昭浩 君 南こうせつのコンサート

榊原由希子 君 地域活動の話

土井 元司 君 同窓会の話

桑添 剛 君 ゴルフの話

楠山友加江 君 大谷選手の話

田中 祥秀 君 自動運転の話

角谷 太基 君 鳥羽さんとの話 宮崎での話

田岡 郁敏 君 サッカの話 娘さんの話

岸 友子 君 おばさんとの話

用できてもそれが原因で下痢やほかの病気になる人がいることが納得できませんでした。「この国ではなぜこういうことが起こるのか、理解したいと思いました。科学でその理由がどう説明されるのか興味がありました」



学ぶことの楽しさと科学への情熱は、エンジニアだった父から受け継ぎました。「父から、初めての学生服代を稼ぐために綿を摘む仕事をした話や、筆記具と本を買うために子どもの頃から働いたという話を聞かされました」とメヒアスさん。「父はとても勉強熱心でした」

一家が 2001 年に移住した米国テキサス州の高校で、メヒアスさんは化学に力を入れて勉強しました。化学は実用性があり、人の役に立つと考えたのです。「水にかかわる道に進むという意識は特にありませんでしたが、人助けがしたい、人権に関する仕事がしたい、必要なものには誰もが平等にアクセスできるようにしたいと考えていました」

ヒューストン大学では、父と同じ道を選び、化学と生体分子工学の学位を取得。また、国境なき技師団でのボランティア活動も始め、同団体のヒューストン大学支部を共同設立しました。2008 年に大学を卒業後、ケニアでの同団体のプロジェクトに 3 年間携わり、安定した水を病院に供給するための活動を行いました。このプロジェクトのための資金集めを行っていたとき、メヒアスさんはヒューストンのロータリークラブ会員だったビル・デイビスさんとお会いしました。「デイビスさんは、ロータリーとは何か、重点分野でどんな活動をしているのかについて教えてくださいました。私は夢中で聞き入りました」

メヒアスさんとデイビスさんは協力してグローバル補助金申請書を提出し、ケニアでの水プロジェクト（フィルター、塩素処理システム、予備電力システムの提供）を支えるための補助金 61,000 ドルを確保しました。この経験で、メヒアスさんは「夢を行動に移すことのできるロータリーのような団体の一員となることの力」を実感しました。きるようにしたいと考えていました（中略）

このプロジェクトは、有名なサイエンス誌（Science）でも取り上げられました。同誌 2022 年 3 月号には、次のように書かれています。『IVC は最近、ロータリー財団の支援の下、ヒューストンに住む環境コンサルタントである共同リーダーのイシス・メヒアスさんが「ベネズエラ初の最先端の分子診断学研究所」と呼ぶ施設をオープンした。これにより、シャーガス病、ハンセン病、リーシュマニア症、ジカ熱、マヤロ熱、マラリアなど、あらゆる病気を引き起こす病原体の検出が可能となる』

Rotary NEWS

水の科学を人助けに役立てる エンジニア

人びとの基本的ニーズを満たすためにロータリー奨学生が専門知識を捧げる

ベネズエラの首都カラカスで育ったイシス・メヒアスさんは、都会に住んでいながら自分や近所の人たちが定期的に水を利用できないこと、また、水が利

